



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 イートアンド株式会社
 コード番号 2882 URL <http://www.eat-and.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月9日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(氏名) 文野 直樹
 (氏名) 植月 剛
 配当支払開始予定日

TEL 03-6402-3961
 平成27年12月4日

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|-----|------|-------|------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 28年3月期第2四半期 | 10,835 | 7.9 | 253 | 14.1 | 251 | 2.1 | 127 | 5.4 |
| 27年3月期第2四半期 | 10,041 | 2.0 | 221 | △52.3 | 245 | △48.4 | 121 | △57.6 |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 28年3月期第2四半期 | 29.05 | 28.73 |
| 27年3月期第2四半期 | 27.65 | 27.29 |

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 28年3月期第2四半期 | 10,787 | 4,579 | 42.4 | 1,034.09 |
| 27年3月期 | 10,569 | 4,396 | 41.5 | 1,001.80 |

(参考)自己資本 28年3月期第2四半期 4,577百万円 27年3月期 4,389百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 27年3月期 | — | 7.50 | — | 7.50 | 15.00 |
| 28年3月期 | — | 7.50 | — | — | — |
| 28年3月期(予想) | — | — | — | 7.50 | 15.00 |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-----|------|------|------|------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 21,880 | 5.2 | 469 | 65.5 | 475 | 51.6 | 200 | 163.3 | 45.26 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|----------|-------------|--------|-------------|
| 28年3月期2Q | 4,427,345 株 | 27年3月期 | 4,382,345 株 |
|----------|-------------|--------|-------------|

② 期末自己株式数

| | | | |
|----------|-------|--------|-------|
| 28年3月期2Q | 358 株 | 27年3月期 | 331 株 |
|----------|-------|--------|-------|

③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|----------|-------------|----------|-------------|
| 28年3月期2Q | 4,395,530 株 | 27年3月期2Q | 4,379,947 株 |
|----------|-------------|----------|-------------|

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|--------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 3 |
| 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| 3. 四半期財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期損益計算書 | 6 |
| 第2四半期累計期間 | 6 |
| (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 | 7 |
| (4) 四半期財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (セグメント情報等) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、中国の元切り下げや上海市場での株価下落の影響を強く受け、輸出型製造業を中心に先行きに対する不透明感が増しております。

一般の消費生活におきましては、依然として価格より価値を重視する傾向が強いものの、物価の上昇に対し所得の増加を実感しにくい状況が続いていることから、若年層を中心に再び低価格志向が強まる兆しも見られ、消費の二極化がより鮮明になりつつあります。

食品業界におきましては、品質や美味しさに対するニーズの増大を受け、これまでプライベートブランドの軸足を低価格に置いてきた流通大手でも、高付加価値路線に転換する動きが出てきております。

このような状況下、当社におきましては、食品販売事業の主力商品である内製冷凍食品の拡販を推し進めつつ、外食業態や商品の開発サイクルを加速し、新たな価値の創造・提供に努めました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の当社の業績は、売上高が108億35百万円（前年同四半期比7.9%増）と増収であった一方、家賃や水道光熱費などの直営店舗運営経費の増加や、内製冷凍食品の拡販を期した量販店店頭での販促強化に伴う広告費や販促費等の投入により、販売費及び一般管理費36億57百万円（同9.1%増）を計上し、営業利益は2億53百万円（同14.1%増）、経常利益は2億51百万円（同2.1%増）、四半期純利益は1億27百万円（同5.4%増）となりました。

なお、セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

①外食事業

外食事業におきましては、既存業態において肉を前面に押し出したインパクトの強い期間限定メニューを投入、店頭での訴求を強めたほか、当期首に開業した直営店の付加価値訴求ポイントの見直しとブラッシュアップや、新業態直営店の出店に努めました。

なお、当第2四半期累計期間におきましては、加盟店13店舗（うち海外6店舗）、直営店9店舗の計22店舗を出店した一方、加盟店13店舗（うち海外3店舗）、直営店2店舗の計15店舗を閉店した結果、当第2四半期末店舗数は、加盟店401店舗（うち海外27店舗）、直営店45店舗の計446店舗（うち海外27店舗）となっております。

また、運営形態変更に伴い1店舗を直営店から加盟店、1店舗を加盟店から直営店へと変更しております。

以上の結果、外食事業における当第2四半期累計期間の売上高は、57億93百万円（前年同四半期比6.0%増）となりました。

なお、外食事業の店舗数の内訳は以下のとおりであります。

| 業態名 | 前事業年度末 (平成27年3月31日) | | | 当事業年度末 (平成27年9月30日) | | |
|----------|------------------------|-----|-----|------------------------|-----|-----|
| | 直営店 | 加盟店 | 計 | 直営店 | 加盟店 | 計 |
| 大阪王将 | 23 | 341 | 364 | 23 | 340 | 363 |
| ラーメン | 12 | 31 | 43 | 15 | 29 | 44 |
| よってこや | 3 | 17 | 20 | 3 | 16 | 19 |
| 太陽のトマト麺 | 7 | 14 | 21 | 9 | 13 | 22 |
| その他ラーメン | 2 | 0 | 2 | 3 | 0 | 3 |
| その他業態 | 3 | 5 | 8 | 7 | 5 | 12 |
| コートロザリアン | 1 | 3 | 4 | 1 | 3 | 4 |
| シノワーズ厨花 | 1 | 1 | 2 | 1 | 1 | 2 |
| その他自社業態 | 1 | 1 | 2 | 5 | 1 | 6 |
| 海外 | 0 | 24 | 24 | 0 | 27 | 27 |
| 合 計 | 38 | 401 | 439 | 45 | 401 | 446 |

②食料品販売事業

食料品販売事業におきましては、同事業の主力商品であり、昨秋にリニューアルした内製冷凍食品の動きが好調であることを受け、量販店店頭での販促のさらなる強化を含めた営業提案を積極的に展開した結果、新規得意先の獲得、ならびに既存得意先への納品量増を図ることができました。

以上の結果、食料品販売事業における当第2四半期累計期間の売上高は、50億41百万円（前年同四半期比10.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債および純資産の状況

(資産の部)

当第2四半期会計期間末の総資産の残高は、前事業年度末より2億18百万円(前事業年度比2.1%)増加し、107億87百万円となりました。

流動資産は、前事業年度末より86百万円(前事業年度比1.7%)減少し、51億22百万円となりました。主な要因は、売掛金、原材料及び貯蔵品の減少によるものであります。

固定資産は、前事業年度末より3億4百万円(前事業年度比5.7%)増加し、56億65百万円となりました。主な要因は、直営店新規出店および関東工場の排水処理施設増設に伴う有形固定資産の取得によるものであります。

(負債の部)

当第2四半期会計期間末の負債の残高は、前事業年度末より34百万円(前事業年度比0.6%)増加し、62億7百万円となりました。

流動負債は、前事業年度末より32百万円(前事業年度比0.6%)増加し、50億99百万円となりました。主な要因は、買掛金、売上割戻引当金の増加によるものであります。

固定負債は、前事業年度末より2百万円(前事業年度比0.2%)増加し、11億8百万円となりました。主な要因は、役員退職慰労引当金の増加によるものであります。

(純資産の部)

当第2四半期会計期間末の純資産の残高は、前事業年度末より1億83百万円(前事業年度比4.2%)増加し、45億79百万円となりました。主な要因は、第三者割当増資に伴う資本金および資本準備金の増加、四半期純利益の計上によるものであります。

この結果、自己資本比率は42.4%(前事業年度末41.5%)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に対して26百万円減少し、6億60百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は6億48百万円(前年同四半期は1億42百万円の支出)となりました。これは主に、税引前四半期純利益2億46百万円の計上、減価償却費2億75百万円の計上、売上債権の減少2億0百万円などが増加の要因であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は5億15百万円(前年同四半期は3億76百万円の支出)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出4億4百万円、無形固定資産の取得による支出64百万円などによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は1億58百万円(前年同四半期は2億55百万円の収入)となりました。これは主に、短期借入金の減少1億15百万円、長期借入金の返済による支出81百万円、配当金の支払い32百万円などによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月8日付「平成27年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」で公表しました業績予想に変更はございません。なお、本資料発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、今後様々な要因により異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

| | 前事業年度 (平成27年3月31日) | 当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日) |
|---------------|-----------------------|----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 689,020 | 665,946 |
| 売掛金 | 3,559,917 | 3,359,646 |
| 商品及び製品 | 421,371 | 570,427 |
| 原材料及び貯蔵品 | 185,144 | 151,988 |
| 前払費用 | 197,367 | 254,754 |
| 繰延税金資産 | 44,524 | 44,524 |
| その他 | 110,847 | 74,820 |
| 流動資産合計 | 5,208,193 | 5,122,108 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物(純額) | 2,111,640 | 2,323,923 |
| 土地 | 1,089,772 | 1,089,772 |
| その他(純額) | 863,786 | 854,848 |
| 有形固定資産合計 | 4,065,200 | 4,268,544 |
| 無形固定資産 | 158,549 | 204,163 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 57,718 | 56,027 |
| 差入保証金 | 549,238 | 593,160 |
| 繰延税金資産 | 84,433 | 85,076 |
| その他 | 463,722 | 476,069 |
| 貸倒引当金 | △17,534 | △17,534 |
| 投資その他の資産合計 | 1,137,578 | 1,192,800 |
| 固定資産合計 | 5,361,329 | 5,665,508 |
| 資産合計 | 10,569,522 | 10,787,616 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 1,934,181 | 2,049,854 |
| 短期借入金 | 890,000 | 775,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 86,873 | 4,905 |
| 未払金 | 1,074,060 | 1,107,791 |
| 未払費用 | 248,520 | 267,831 |
| 未払法人税等 | 60,300 | 129,584 |
| 賞与引当金 | 95,181 | 140,244 |
| 役員賞与引当金 | 950 | 9,930 |
| 売上割戻引当金 | 433,753 | 508,355 |
| その他 | 243,213 | 105,739 |
| 流動負債合計 | 5,067,033 | 5,099,236 |

(単位:千円)

| | 前事業年度 (平成27年3月31日) | 当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日) |
|-------------------|-----------------------|----------------------------|
| 固定負債 | | |
| 退職給付引当金 | 90,637 | 87,926 |
| 役員退職慰労引当金 | 322,020 | 332,570 |
| その他 | 693,500 | 688,116 |
| 固定負債合計 | 1,106,158 | 1,108,612 |
| 負債合計 | 6,173,191 | 6,207,849 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 908,403 | 955,698 |
| 資本剰余金 | 840,839 | 888,134 |
| 利益剰余金 | 2,629,132 | 2,723,971 |
| 自己株式 | △386 | △442 |
| 株主資本合計 | 4,377,988 | 4,567,361 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 11,896 | 10,543 |
| 評価・換算差額等合計 | 11,896 | 10,543 |
| 新株予約権 | 6,444 | 1,862 |
| 純資産合計 | 4,396,330 | 4,579,767 |
| 負債純資産合計 | 10,569,522 | 10,787,616 |

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日) | 当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日) |
|------------|---|---|
| 売上高 | 10,041,586 | 10,835,513 |
| 売上原価 | 6,467,247 | 6,924,621 |
| 売上総利益 | 3,574,339 | 3,910,892 |
| 販売費及び一般管理費 | 3,352,485 | 3,657,649 |
| 営業利益 | 221,853 | 253,242 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 604 | 403 |
| 受取配当金 | 40 | 49 |
| 受取手数料 | 2,746 | 3,014 |
| 受取保険金 | 25,125 | — |
| その他 | 1,514 | 649 |
| 営業外収益合計 | 30,032 | 4,116 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 5,433 | 2,903 |
| 株式交付費 | — | 856 |
| 為替差損 | — | 2,171 |
| その他 | 504 | 308 |
| 営業外費用合計 | 5,937 | 6,239 |
| 経常利益 | 245,948 | 251,119 |
| 特別利益 | | |
| 新株予約権戻入益 | — | 4,582 |
| 特別利益合計 | — | 4,582 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 18,117 | 2,197 |
| 減損損失 | — | 4,270 |
| 店舗閉鎖損失 | 4,974 | 2,886 |
| 特別損失合計 | 23,092 | 9,354 |
| 税引前四半期純利益 | 222,856 | 246,347 |
| 法人税等 | 101,741 | 118,644 |
| 四半期純利益 | 121,114 | 127,703 |

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日) | 当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前四半期純利益 | 222,856 | 246,347 |
| 減価償却費 | 229,875 | 275,548 |
| 減損損失 | — | 4,270 |
| 店舗閉鎖損失 | 4,974 | 2,886 |
| 為替差損益(△は益) | — | 2,169 |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少) | 3,785 | △2,711 |
| 役員退職慰労引当金の増減額(△は減少) | 9,040 | 10,550 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | △31,117 | 45,063 |
| 役員賞与引当金の増減額(△は減少) | △19,900 | 8,980 |
| 売上割戻引当金の増減額 | 3,075 | 74,602 |
| 受取利息及び受取配当金 | △645 | △452 |
| 受取保険金 | △25,125 | — |
| 支払利息 | 5,433 | 2,903 |
| 株式交付費 | — | 856 |
| 有形固定資産除売却損益(△は益) | 18,117 | 2,197 |
| 新株予約権戻入益 | — | △4,582 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 139,112 | 200,271 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △225,072 | △115,900 |
| 前払費用の増減額(△は増加) | △342,742 | △57,463 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 107,799 | 115,672 |
| 未払費用の増減額(△は減少) | 6,792 | 19,310 |
| 未払金の増減額(△は減少) | △10,097 | △38,461 |
| 未払又は未収消費税等の増減額 | △13,569 | △121,755 |
| 預り保証金の増減額(△は減少) | 2,203 | 7,487 |
| その他 | △27,662 | 21,850 |
| 小計 | 57,133 | 699,642 |
| 利息及び配当金の受取額 | 516 | 297 |
| 利息の支払額 | △5,531 | △2,827 |
| 法人税等の支払額 | △219,602 | △49,068 |
| 保険金の受取額 | 25,125 | — |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △142,358 | 648,044 |

(単位:千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日) | 当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △3,000 | △3,000 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △163,714 | △404,905 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △65,887 | △64,358 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △36,800 | △305 |
| 関係会社株式の取得による支出 | △65,000 | — |
| 差入保証金の差入による支出 | △26,041 | △48,443 |
| 差入保証金の回収による収入 | 1,380 | 1,860 |
| その他 | △17,352 | 3,384 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △376,416 | △515,768 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の増減額 (△は減少) | 435,000 | △115,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △99,906 | △81,968 |
| 株式の発行による収入 | — | 94,590 |
| 株式の発行による支出 | — | △856 |
| 自己株式の取得による支出 | △92 | △55 |
| 配当金の支払額 | △54,372 | △32,814 |
| リース債務の返済による支出 | △24,747 | △22,245 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 255,881 | △158,349 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △262,893 | △26,073 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,334,455 | 687,020 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 1,071,561 | 660,946 |

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成27年8月7日付で、麒麟麦酒株式会社から第三者割当増資の払込を受けました。この結果、当第2四半期累計期間において資本金が47,295千円、資本準備金が47,295千円増加し、当第2四半期会計期間末において資本金が955,698千円、資本準備金が888,134千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期累計期間(自平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | 合計 | 調整 (注)1 | 四半期損益 計算書合計 額(注)2 |
|------------------------|-----------|-------------|------------|------------|------------|-------------------------|
| | 外食事業 | 食料品 販売事業 | 計 | | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 5,465,594 | 4,575,992 | 10,041,586 | 10,041,586 | — | 10,041,586 |
| セグメント間の内部売上高 または振替高 | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 5,465,594 | 4,575,992 | 10,041,586 | 10,041,586 | — | 10,041,586 |
| セグメント利益 | 159,896 | 138,032 | 297,929 | 297,929 | △76,075 | 221,853 |

- (注) 1. 当第2四半期累計期間におけるセグメント利益の調整額△76,075千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

当第2四半期累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | 合計 | 調整 (注)1 | 四半期損益 計算書合計 額(注)2 |
|------------------------|-----------|-------------|------------|------------|------------|-------------------------|
| | 外食事業 | 食料品 販売事業 | 計 | | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 5,793,636 | 5,041,877 | 10,835,513 | 10,835,513 | — | 10,835,513 |
| セグメント間の内部売上高 または振替高 | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 5,793,636 | 5,041,877 | 10,835,513 | 10,835,513 | — | 10,835,513 |
| セグメント利益 | 200,859 | 152,793 | 353,652 | 353,652 | △100,409 | 253,242 |

(注) 1. 当第2四半期累計期間におけるセグメント利益の調整額△100,409千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。